

株主の皆様へ

第76期 報告書

平成22年6月1日から平成23年5月31日まで 証券コード：5967



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。東日本大震災により被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

さて、当社グループはこのたび第76期（平成22年6月1日から平成23年5月31日まで）決算を終了いたしましたので、ここに事業の概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、アジア地域での旺盛な需要に伴う輸出の増加や景気刺激策の効果により企業収益の一部に改善傾向が見られたものの自立性に乏しく、急速に進行した円高の影響、デフレの影響や雇用・所得環境の悪化懸念に加え、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、先行き不透明な状況となっております。

このような経済状況のもと、当社グループは、「ボルト締結分野」での競争優位性を支える開発力・技術力・品質力の強化に努めるとともに、「締結」に関する課題解決を通じて信頼・安心・快適を提供できる技術サポート体制の強化を行いました。また、各取引先へ積極的な提案営業活動を展開し、売上高の伸長に努めるとともに、内外市場の販路開拓、コストダウンなど創造的活動の展開をより強力に推進してまいりました。

その結果、当連結会計年度における売上高は34億8千1百万円（前連結会計年度比10.4%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加を主因に改善することができ、高採算品目の拡販やあらゆる諸経費削減等に鋭意努力した結果、営業利益は2億6千3百万円（前連結会計年度比227.9%増）、経常利益は2億8千6百万円（前連結会計年度比179.6%増）となり、当期純利益は特別損失として、投資有価証券評価損8千5百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額1千8百万円を計上いたしましたが、1億7千9百万円（前連結会計年度は2億2千8百万円の損失）となりました。

部門別に見ますと、次のとおりであります。

作業工具類におきましては、「プロ用工具」としてご愛顧いただける新製品群の投入に加え、「締付力管理分野」での高付加価値製品群の販売・拡充を懸命に推し進めた結果、21億5千4百万円（前連結会計年度比5.3%増）となりました。

機器類におきましては、建設関連における回復の動きは弱く苦戦を強いられましたが、海外市場ではアジア地域向けの販売に大幅な



伸長が見られました結果、13億2千7百万円（前連結会計年度比19.7%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、東日本大震災による消費の低迷や円相場の動向、原油価格上昇など不安要素が多く、先行きの見通しは不透明な状況にあります。

当社グループといたしましては、広く顧客要望を先取りした新製品開発を進めてまいりますとともに、「顧客第一主義」という視点に立ち、「ものづくり」に徹することによって、お客様に「満足」、「感動」、「価値」をお

届けし、持続的な成長発展および企業価値の向上を図ってまいります。

さらに、事業基盤の強化を図るため株式会社マキタとの資本・業務提携を行ったことにより、OEM供給をはじめ新製品開発等を推進し、今後の事業展開をより発展的に進めてまいります。

また一方では、中長期的な経営戦略として、「販売力の強化」、「開発力の強化」、「生産・物流体制の強化」、「財務体質の強化」、「人材の育成」を重視事項として掲げ、全社一丸となって取り組むとともに、コンプライアンス意識の向上、法令・社内規則の遵守ならびに適切な経営判断を行える体制を構築し、安定的な発展に努めてまいります。

現時点における通期の業績見通しといたしましては、連結売上高38億円、経常利益3億7千万円とし、当期純利益につきましては、2億7千万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年8月

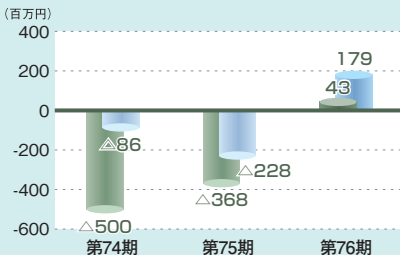
取締役社長 佐藤憲史

通期 第2四半期累計

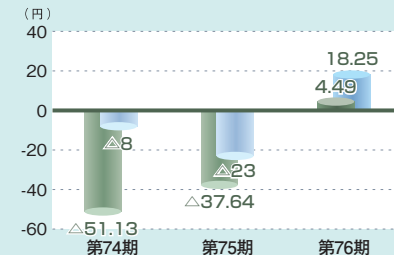
売上高



当期純利益



1株当たり当期純利益



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期末 (平成23年5月31日現在)	前期末 (平成22年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	2,562,086	2,401,917
固定資産	2,117,161	1,921,444
有形固定資産	1,007,811	595,039
無形固定資産	60,741	34,599
投資その他の資産	1,048,608	1,291,805
資産の部合計	4,679,247	4,323,361
負債の部		
流動負債	2,111,896	2,240,831
固定負債	938,698	603,465
負債の部合計	3,050,595	2,844,296
純資産の部		
株主資本	1,701,548	1,529,123
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	1,335,687	1,268,431
自己株式	△402,519	△507,688
その他の包括利益累計額	△72,896	△50,058
その他有価証券評価差額金	△72,896	△50,058
純資産の部合計	1,628,652	1,479,064
負債及び純資産の部合計	4,679,247	4,323,361

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 [平成22年6月1日から 平成23年5月31日まで]	前期 [平成21年6月1日から 平成22年5月31日まで]
売上高	3,481,654	3,152,332
売上原価	2,197,601	2,079,332
売上総利益	1,284,052	1,073,000
販売費及び一般管理費	1,020,301	992,565
営業利益	263,750	80,434
営業外収益	40,137	60,046
営業外費用	17,482	38,029
経常利益	286,405	102,450
特別損失	103,498	283,359
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	182,907	△180,909
法人税、住民税及び事業税	3,153	3,115
法人税等調整額	-	44,813
少数株主損益調整前当期純利益	179,753	-
当期純利益又は当期純損失(△)	179,753	△228,838

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期 [平成22年6月1日から 平成23年5月31日まで]	前期 [平成21年6月1日から 平成22年5月31日まで]
営業活動によるキャッシュ・フロー	272,183	661,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326,000	68,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	85,089	△811,033
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	31,272	△80,894
現金及び現金同等物の期首残高	230,373	311,267
現金及び現金同等物の当期末残高	261,646	230,373

会社の概要 (平成23年5月31日現在)

商号	前田金属工業株式会社 Maeda Metal Industries,Ltd.
創業	大正14年1月
創立	昭和13年8月6日
組織変更	昭和24年7月27日
資本金	605,000,000円
従業員数	142名(連結)

役員

取締役社長	佐藤 憲 史
常務取締役	松村 昌 造
取締役	矢野 大司郎
常勤監査役	池田 澄 朗
社外監査役	山上 和 則
社外監査役	滝川 雄 吉

ホームページのご紹介



当社ホームページでは、新製品・展示会などの情報を掲載しています。是非ご覧頂き、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

<http://www.tonetool.co.jp/>

事業所

本社工場 〒 537-0001 大阪市東成区深江北三丁目14番3号
TEL (06) 6976-5561

富田林工場 〒 584-0023 富田林市若松町東三丁目3番6号
TEL (0721) 25-9605

開発センター 〒 536-0021 大阪市城東区諏訪四丁目7番16号
TEL (06) 6965-3881

国内営業部

札幌営業所 〒 007-0840 札幌市東区北40条東十九丁目2番12号
TEL (011) 782-4544

仙台営業所 〒 984-0037 仙台市若林区蒲町字原田南32番1号
TEL (022) 282-2161

新潟営業所 〒 955-0056 三条市嘉坪川一丁目2番29号
TEL (0256) 36-6875

東京営業所 〒 150-0013 東京都渋谷区恵比寿二丁目27番24号
TEL (03) 3446-3911

名古屋営業所 〒 464-0850 名古屋市千種区今池二丁目2番36号
TEL (052) 741-0043

大阪営業所 〒 537-0001 大阪市東成区深江北三丁目14番3号
TEL (06) 6973-9737

広島営業所 〒 731-0111 広島市安佐南区東野一丁目18番21号
TEL (082) 832-3171

福岡営業所 〒 812-0893 福岡市博多区那珂三丁目27番17号
TEL (092) 411-7125

海外部 〒 537-0001 大阪市東成区深江北三丁目14番3号
TEL (06) 6976-5567

事業紹介

TONEのボルディング・ソリューション～あらゆるボルト締結課題にお応えします～

当社は創立以来、プロ用作業工具メーカーとして全ての「ボルト締付け」に最適な締結手段を提供することを目指し、これまで数多くの製品を手掛けてまいりました。その中でも当社の主力製品であるソケットレンチは、国内のみならず、世界中でご愛用いただいております。

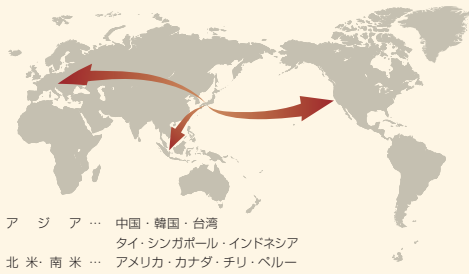
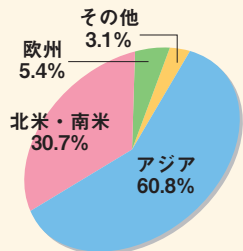
また、これまで培ってまいりました締結に関する技術は、世界トップシェアを誇るシャールレンチなどのボルト締結機器、あるいはトルクレンチなど締付力管理機器に活かされ、お客様の要望にマッチした製品として世界中でご愛用いただいております。

このように当社は、プロ用作業工具からボルト締結機器、締付力管理機器へとフィールドを広げながら、締結に関する技術の蓄積を行ってまいりましたが、今後は更に、これら三分の分野を融合・発展させて、「全てのボルト締結に関する製品とサービスを提供することができる企業」(ボルディング・ソリューション・カンパニー: Bolting Solution Company: BSC) の実現を目指してまいります。

ボルディング・ソリューションで未来の礎を築く、これからのTONEの進化にご期待ください。



海外への展開



ア ジ ア … 中国・韓国・台湾
タイ・シンガポール・インドネシア
北 米・南 米 … アメリカ・カナダ・チリ・ペルー
欧 州 … イギリス・フランス
そ の 他 … インド・中近東

TONEの製品は世界中のプロフェッショナルにご愛用いただいております。今後も「ボルディング・ソリューション」の精神に基づき、多様な顧客要望を採り入れた製品の提供に努め、TONEブランドが世界の高級工具・機器の代名詞となることを目指して、発展著しいアジアをはじめ、北米・南米、欧州への積極的な海外展開を図ってまいります。

完成品組立の新工場を建設

当社は平成24年6月からの本格稼働を目指して完成品工場の建設に着手いたします。

これまで本社と富田林の2つの工場において生産を行ってまいりましたが、新たに大阪府河内長野市に、組立、セット組み、検査、品質保証、生産管理、技術、工具開発、修理、物流の各機能を集約した完成品工場を建設いたします。

この工場により、商品の即納体制の確立と品質向上、生産の効率化によるコストの削減を目指しております。



トピックス

New
Product

新製品紹介
ビットラチェットセット「BRS20」

全長88mm、質量55gのコンパクトで便利な差替式ビットラチェットに各種ねじ類に対応した20個のビットとアダプターをセット。早回し機能により、狭い場所での作業に便利で自転車・バイク・自動車整備から日曜大工、家具の組立等のあらゆる場面で威力を発揮。自動車整備のようなプロユースから一般家庭での使用まで、幅広いユーザー層を対象にした製品であり、高い評価をいただいております。



New
Product

新製品紹介
「新型パワーデジタルトルク」

トルクの可視化で確実な締付け作業を実現。高精度のトルク測定機能を備えた倍力機能付トルクレンチ。瞬時に締付けトルクをデジタル表示できることにより、締付けを確認しながら締付けが可能となりました。さらに、倍力機構により、少ない力で、狭い作業環境でも高トルクの出力が可能であり、左右両方向の締付けトルク測定に対応、音と光で締付け状況や操作ミスをお知らせする機能を追加しました。



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会の議決権 5月31日 期末配当 5月31日 中間配当 11月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8583大阪市中央区北浜二丁目4番6号 TEL 0120-255-100 (通話料無料) ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告方法	電子公告 http://www.tonetool.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	大阪証券取引所 市場第二部
証券コード	5967

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行株式会社）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

TONE® 前田金属工業株式会社

〒537-0001 大阪市東成区深江北三丁目14番3号

この報告書に関するお問合せは下記までお願いします。
管理部 TEL.06-6973-9744
<http://www.tonetool.co.jp/>